

令和7年度事業計画

1. 特別養護老人ホームたくま荘屋上防水修繕工事について

特別養護老人ホームたくま荘旧館は、昭和58年3月末に完成し、42年の年月が経過しました。昨今の集中豪雨時には、老朽化のため、利用者様の居室への雨漏りが多く発生しています。その度に、入居者様にはご不快な思いとご迷惑をおかけしています。

調査の結果、雨漏りは特定の箇所だけでなく、広範囲にわたる屋上防水の劣化が原因であることが判明しました。部分的な補修工事では雨漏りの解消が困難なため、屋上全体の防水修繕工事を実施いたします。

この工事によって、梅雨末期や台風時の大雨による雨漏りを防止し、清潔で安心できる環境を整えることで、利用者様がいつまでも快適に生活できるようにするだけでなく、防水劣化による建物のさらなる損傷も防ぎ、長期的な維持管理の観点からも建物の安全性を確保します。また、これにより、入居者様が雨漏りの心配をすることなく安心して生活できる環境を提供することができるようになります。さらに、防水工事の実施によって、施設全体の美観も向上し、利用者様やご家族様にとっても満足度の高い施設を維持することが可能とします。

2. 働きやすい職場づくりについて

令和6年度に介護テクノロジー定着支援事業の補助金を活用し、インカムおよび介護記録音声入力システムを導入しました。職員が使用方法に早く慣れ、使いこなせるようにすることで、就業中の職員同士のコミュニケーションを密接に図り、特に夜勤中の職員が助け合いながら働きやすい職場を作ります。それにより協力体制を強化し、生産性の向上を図り、利用者様に質の高い介護サービスを提供するとともに、職員同士の信頼関係も深めます。

また、令和7年度についても昨年度と同様に2パーセントのベースアップを実施します。このベースアップにより、職員の生活の安定が図られ、日々の業務に対する意欲が高まることを期待します。

さらに、外国人特定技能4名の職員への適切な指導を行い、短期間で質の高い仕事を達成できるよう支援し、日本人と同様に長く働けるような職場環境を整備します。

以上の取り組みにより、収益を向上させ、施設の安定した持続可能な経営を目指します。

3. 介護職員の能力向上について

介護職員の能力向上を目指し、各部署が計画した研修計画に基づいて、本年度も特に感染防止と事故発生防止に重点を置いた職場研修を実施します。